

ぞっとおとしけ 12月号

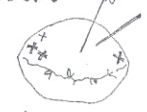
vol. 97



ぞっとおとしけは、直方市立図書館の司書によるミニ新聞です。
今年もたくさんのご利用ありがとうございました。

★ ハンドメイド布おもちゃ講座開催 XXX ～タオルのおうちくまさんかんぱん～

日時：平成24年3月7日(水)・14日(水) 参加費：200円
時間：13:00～15:00 / 場所：ユキニテ2階会議室
募集期間：平成24年1月4日(水)～1月31日(火)
※ 詳しくは館内配布のチラシをご覧ください。



イベント

- 12月
- 3日(土) ★ 土曜シター (映画上映) 14:00～ 『上海特急』 82分
まほうの箱 (おはなし会) 14:00～
 - 10日(土) やまびき会 (おはなし会) 14:00～
 - 13日(水) 麦のこ (乳幼児見向けおはなし会) 11:00～
 - 17日(土) ママリんご (おはなし会) 14:00～
 - 24日(土) ★ はなはな教室 (おはなし会) 14:00～
 - 25日(日) 図書館職員おはなし会 14:00～

- 1月
- 10日(水) 麦のこ (乳幼児見向けおはなし会) 11:00～
 - 14日(土) ★ 土曜シター (映画上映) 14:00～ 『誓いの休暇』 87分
 - 28日(土) まほうの箱 (おはなし会) 14:00～
 - 29日(日) 図書館職員おはなし会 14:00～
- 〈会場〉
★はユキニテ小ホール
その他は図書館おはなしコーナー

12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

※太字は17時閉館です

〈図書〉
拡大期間：12/3(水)～12/27(水)
5冊、3週間まで

〈雑誌〉
拡大期間：12/20(水)～12/27(水)
5冊、2週間まで

〈視聴覚資料〉
拡大期間：12/20(水)～12/27(水)
1点、2週間まで

〈貸出点数〉
合計15点まで

★休館中の図書・雑誌の返却(視聴覚資料以外)は本のポストをご利用ください。

展示のご案内

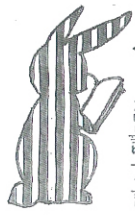
〈一般〉「2011. ニュースがわかる本」
早いもので1年が終わろうとしています。
今年には未曾有の大震災が日本を襲い、原発事故や円高など、さまざまなニュースがありました。忙しなかたに、この1年をニュースで振り返ってみませんか。
話題にはったニュースの本を集めてあります。

〈児童〉「冬のイベント大しゅうじょう」
クリスマスやお正月など、あっというまの冬休み。サツタさんや、冬の本、お正月にかんする本をあつめてみました☆

新しいCD・DVD

〈DVD〉
『トイ・ストーリー』おぼえうまおぼえ
『ドラえもん のび太の日本誕生』
『天使にラブ・ソングを』 『THIS IS IT』
『幸福の黄色いインカチ』 他

〈CD〉
『美空ひばり オリジナルベスト 50』
『不忠臣蔵』 『みんなの卒園ソング』
『サ・ビ・トルス 赤盤/青盤』 他



読書ボランティア入門講座のお知らせ

絵本の読み聞かせは子どもたちの心を育てます。
読書ボランティアに興味のある方、始めたいばかりの方に向け、絵本の選び方や読み方など、読み聞かせの基本をお伝えします。
1月から募集を開始します。
館内のチラシにご注意ください。

最近入った本

『五加 珠の大事典 / 成美堂出版』
クリスマスのある12月、ケーキを食べる人は多いですね。いっしょにおいしいコーヒーはいかがですか？
豆の知識にステキなレシピも...。
盛りだくさんな一冊です。

直方市立図書館
直方市山音路 301-11
TEL: 0949-25-2246
FAX: 0949-23-3902

http://www.yumenity.jp/library/library.html



テーマ

香り



「今森光彦ネイチャーフォトギャラリー
めぐる命をほぐす風景・水辺」
今森光彦/著 ¥517円

琵琶湖の豊かな水。その水の恩恵を受ける生きものたち。今森光彦がシャッターを切り、自分が選んだ水辺の風景写真を収めたこの写真集。光、風、温度、そして季節によって変化する水の繊細な香りの違いも写真を越えて味わえる。そんな一冊。

「飯田龍太(花神コレクション(俳句))9(1.3)イ

「香」が記憶と結びついていることを鮮やかに描き出したのは、フランス近代文学を代表する作家・ブレイストであった。そして、我が現代俳人・飯田龍太が唱破したのは、「香」が生活と、従って季節と分かちがたくつながっていることであった。――まがりの酢の香 これまた小春かな

fragrance
Perfume



「いちばんわかりやすいハーブティー大辞典」
神田千佳子/監修 499.8円

157種の和洋さまがまなハーブを豊富な写真とともに解説。ハーブの基本情報ほもちろん楽しいアレンジドリンクの作り方や、体の不調に効くハーブティーの産別ブレンド法、料理やケアアイテム、ハーブに最適なハーブの栽培法まで紹介。この一冊であなかもハーブ博士!

「かどかど」カムカムズ/文 K491円

「かど」ことは、生まれたときからもっている大事なこと。目をとじて、鼻をくぐくぐしてみると、どんなことを思いうかべますか?おいしいにちいやんぼする香り、あふふい、香りなど、香りは味にむすびつき、思い出をよみがえらせます。「かど」ことの大切さと役割を伝えるかわいい絵本です。

「ひみつの植物」藤田雅矢/著 627円

バラの香りは、いびきとくせします。でもバラの魅かほは香りだけではなく、青いバラを咲かせるのは、世界中の育種家のあこがれです。青いバラをテーマに小説も書かれています。脱皮する植物やガラス細工のような植物など、あっと驚く植物たちを紹介した本です。ふしぎで美しい植物の世界をのぞいてみませんか。

「妖精のくる午後」
コザ・ベレリ/文 ¥951円

人を呼ぶのが好きでマダムのお家にいた人形に私。ある日の午後、来客の中のひとりが私の目をひいた。彼女が紅茶を飲みながら語り出すと、ゆりの香りが部屋を流れた。暖炉の上におきたられた人形の切ない想いが伝わってくる、ちよとんみりする一冊です。

「はなのあはのはなし」
せきゆうげんいちろう/作・絵 K491円

わたしたちが「香り」をかんじることができるのは、「鼻(はな)」があるからです。あははのはなはどんなかたち?はなのあはは?動物のはなについて知ってる?はなのしくみは?はなはじはどうしてできる?この一冊ですべてわかりますよ。まずは、はなのあははを、しっかりふくらませて読んでください。

「あの人に贈りたいかわいいプレゼントケーキ」
田辺由布子/著 596.6円

人それぞれ好きは香りがあると思います。私はケーキ屋さんやパン屋さんに入社した時、いい匂いばかりと感じます。特にお菓子の甘い香りは幸せな気持ちになります。クリスマスやバレンタインなど、冬はイベントがたたくさん。手作りの甘い香りを漂わせてみるのはどうでしょうか?

「あははに、大切な香りの記憶はありますか?」
Fン

時々、香りからふと遠くなつかしい思い出がよみがえってくることがある。その香りがするたびに同じ記憶が呼び覚まされるので、香りと記憶のつながりは強いものかもしれない。本書は「記憶の中の忘れたい香り」をテーマにした8人の作家による短編小説集。8つどの扉からでもどうぞ。

「夜だけ家事」で快適シンプル生活」
河野真希/監修 590円

家庭の匂いをいかになくするか、クッションやカーテンとシート=布製品の掃除、突然の来客のおもてなし、夜の洗濯、室内干しでもすぐ乾くコツ、疲れたら寝る、掃除はひとりで片づけたい、など、「なるほど!」がいっぱいの素敵本★



* 「凍りついた香り」
小川洋子/著 Fオ

調香師の弘之が、自ら命を絶つた。恋人の涼子は死の真相を探るべく、プラハへと旅立つ。異国の地で知らされた弘之の華麗なる経歴と、不可解な行動力に、謎は深まるばかり…。人生の美しいことはかなと描いた、一途な愛の物語。

「366日のアロマテラピー・レシピ」
佐々木薫/著 499.8円

「アロマテラピー」は、ただ香りを楽しむものではありません。その香りには、さまざまな効果があり、心身ともに癒してくれます。この本では、季節に応じた366日分のアロマを紹介されています。あははに必要は香りが「見つかるかも…」。

「ハーブの絵本」
ひろたせいこ/編 K608円

暮らしに役立つ植物・ハーブ。料理や紅茶、スキンケア、ホウリにとその香りで暮らしを豊かにしてくれます。そんなハーブの歴史や文化、育て方、加工方法などを子ども向けの絵本として紹介しています。カラーイラストがふんだんに使われていて、大人と子どもが一緒にハーブを楽しむことができる本です。

